

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：男女共同参画推進費

事業名 女性の活躍推進に向けた情報発信費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 子ども・女性局 男女共同参画・女性の活躍推進課 男女共同参画係

電話番号：058-272-8236(内3518)

E-mail：c11234@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 3,630 千円 (前年度予算額： 3,630 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	3,630	1,815	0	0	0	0	0	0	1,815
要求額	3,630	1,815	0	0	0	0	0	0	1,815
決定額	3,630	1,815	0	0	0	0	0	0	1,815

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

・人口減少及び少子高齢化の進展による労働力人口の減少が進む中で、女性を始めとする多様な人材の能力を活用することは、地域が活力を失うことなく、持続可能な社会を実現していくために不可欠である。

・特に女性労働力については、結婚、出産、子育てを機に一旦離職するケースが多く、30～39歳の有業率は他に比べて低い水準にある。(M字カーブ)

・県内では、就業を希望しながらも、子育てや介護など様々な理由により働いていない女性が約7万人いるとされ、子育てや、仕事と家庭の両立への不安など、性別による役割分担意識も含め、女性の活躍推進に向けて、企業経営者の意識改革や、男性の家事・育児・介護等への参画、ワーク・ライフ・バランスの実現、働き方改革に向けた環境整備を推進する必要がある。

(2) 事業内容

- (1) 岐阜で活躍する女性の取材・広報 (50名)
- (2) 家事・育児・介護等に参画する男性の取材・広報 (10名)
- (3) 企業等の優良取組事例紹介 (10社)
- (4) 地方情報誌等での掲載 (5名)

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・財源：地方創生推進交付金（補助率1/2）【予定】

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	3,630	取材費・広告掲載費等
合計	3,630	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・岐阜県男女共同参画計画（第4次）
 - 1 あらゆる分野における男女共同参画
 - 2 働く場における男女共同参画
 - 4 男女共同参画推進の基盤づくり
- ・「清流の国ぎふ」創生総合戦略
 - 1 「清流の国ぎふ」を支える人づくり
- ・少子化対策基本計画（第4次）
 - 3 子育てしながら仕事もできる岐阜県づくり

(2) 国・他県の状況

令和元年度まで男女共同参画・女性の活躍支援センターの「女性の活躍応援プロジェクト事業」で実施。

(3) 事業主体及びその妥当性

事業主体：県

県内女性の活躍推進のための事業であり、県が主体となって実施することは妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

○女性管理職の比率

R2 13.2% → 全国平均水準

○男性の育児休業取得率

H30 6.2% → R5 23.6%（中間見直し後）

○岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業認定数

H30 124社 → R5 250社

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①女性管理職の比率	-		全国平均水準	全国平均水準	全国平均水準	
②男性の育児休業取得率	-		全国平均水準	全国平均水準	23.6% (R5)	
②岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進企業エクセレント企業数	-	181社			250社 (R5)	72%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>（取組内容）</p> <p>(1) 岐阜で活躍する女性の取材・広報（35名）</p> <p>(2) 家事・育児・介護等に参画する男性の取材・広報（6名）</p> <p>(3) 企業等の優良取組事例紹介（10社）</p> <p>（成果）</p> <p>女性登用を推進するエクセレント企業の取組み拡大、県内で活躍する女性（ロールモデル）の拡大につながった。</p>
令和3年度	<p>（取組内容）</p> <p>(1) 岐阜で活躍する女性の取材・広報（47名）</p> <p>(2) 家事・育児・介護等に参画する男性の取材・広報（10名）</p> <p>(3) 企業等の優良取組事例紹介（9社）</p> <p>（成果）</p> <p>女性登用を推進するエクセレント企業の取組み拡大、県内で活躍する女性（ロールモデル）の拡大につながった。</p>
令和4年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>女性の活躍推進に向けて、企業経営者の意識改革や、男性の家事・育児・介護等への参画、ワーク・ライフ・バランスの実現、働き方改革に向けた環境整備を推進する必要がある。</p>
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 3	<p>女性登用を推進するエクセレント企業の取組み拡大、さらには県内で活躍する女性（ロールモデル）の数が拡大しており、有効である。</p>
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価) 2	<p>広報に県ポータルサイトやフリーペーパーを活用することにより、効果的に県施策の周知につなげることができる。</p>

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 女性及び男性のロールモデルの登録者数を増やすとともに、ポータルサイトやSNSアカウントの閲覧数を増やし、広報・啓発につなげる必要がある。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 女性の活躍推進及び、男性の家事・育児・介護等への参画を推進するため、本事業を継続し、広報・啓発を行う。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	<p>【〇〇課】</p>
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	